



明日聯合教育會で

勤績者と功勞表彰

二名の功勞と十二名勤績者

既報：東部聯合教育會總會は
明十二日午前十時より第一
小學校講堂に於て開催される
が濱三郡各一名宛の教育功勞
者並びに滿三十ヶ年以上の勤
績で十二名表彰され其の氏名
は滿三十ヶ年以上の勤績者
佐藤一(内郷高坂) 折笠鬼
子太郎(勿來第一) 萩久米
治(内郷第一) 志賀登吉(入
遠野) 新妻留次郎(同)
小國善治郎(永井) 鈴木幸
太(湯本)以上石城
名倉未治(上野) 新野久治
(鹿野) 伊藤與吉(新山)以
上双葉
大越寅市(原町) 佐々木清
人(大葉)以上相馬
功勞者
石城郡玉川村學務委員永久
保榮造 双葉郡浪江町長桑
島吉之助 相馬郡真野村長
牛渡惣

代議員會

協議事項の下審議
今十一日午前十時より第二
小學校に於て東部聯合教育會
代議員會が催されたが濱三郡
各郡の協議員は左の如し
一、研究發表繼續實施の件
二、福島縣教育會館に記念
額面寄附の件
三、公私立小學校教員俸給
を速かに縣費支辨とせられ
んことを其の筋に建議する
の件(双葉郡部會)
四、三十年以上在職者表彰
改善の件
五、非常時局に際し吾が
東部聯合教育會は如何なる
對策に出づべきや(石城郡
部會)

稲の坪刈品評會で

段當實に十二俵半

最近調製までの嚴密を終へて
勿來町に出た優秀な成績

素諸會

十九日谷口で
平町の觀世會では來る十九日
午前九時から同町谷口樓に於
て同好の素諸會を開催するが
番組は左の如くである
好話(勿來)草紙洗小町 俊
寛の内一番 松韻(泉潭丸
安達ヶ原の内一番 植田觀
世(植田)田村 船辨慶の
内一番 笹野會(植田)二人
靜雲(山の内)一番 千鳥會
(四倉)芦刈 櫻川の内一番
磐城炭礦觀世會(富士太波
通小町 班女 鶴岡)の内二
小名濱觀世會(百萬、吉野
天人)の内一 川前觀世會
生田敬盛 羅生門 田村觀
世會(小野新町) 鞍馬天狗
小督の内二番 竹生會(鐵
道) 紅葉狩 小袖會の内
二番 小田炭礦露曲會 賀

夏井青訓生八名が

公有林を盜伐する

昨年四月から千圓百圓の盜伐
尙ほ畑作物も荒してゐた

火の用心

毎夜消燈で
入山職の思付き

小名濱消防組

秋季檢閲
小名濱消防組では昨十日午
前五時非常召集を行ひ機械器
具の檢閲及び人員點呼の後字
始まつて以來の不祥事件とし
て山崎はじめ連累者の處分方
法につき協議中である

山手三ヶ村聯合

品評會
石城郡の入遠野、上遠野、田
入三ヶ村聯合農産物品評會は
來る二十二日から三日間上遠
野小學校に於て開催されるが
郡農會技手の審査で賞状と賞
品を授與すると

勿來・川部聯合

農産品評會
石城郡勿來町と川部村では聯
合で農産品評會を開催の協
中であるが場所は勿來小學校
で期日は來月中旬頃の豫定で
取調中である

學校たより

本縣男子師範專攻科生三十一
名は同校渡邊教諭に引率され
來る十七日第三小學校を見
學、同校施設經營の一般及び
算術圖畫の實地授業を參觀す
る

積極の小名濱町に

着々實現成る三計畫

小學校改築のムネ上も終へて
縣水産講習所も出来る

石城郡小名濱町では小學校全
校舎の改築中であるが昨十日
午後一時豫定の建築全部の上
棟式を行ひ消防組、青年團員
の奉仕出動に對する盛大な祝
宴を催した同校の増改築は水
産教育に補習科の充實を圖り
廳では縣の資力にまつ同教育
施設の實現を企圖したもので

一方には縣水産講習所の設置
を志望されてゐたが縣に於て
も同方針を決定し新豫算に二
萬五千圓を計上して縣立水産
試験場内に併置することにな
つたので町も此の志望達成を
喜び同經費半額負担位までの
奮發を苦しみとせず右負擔金
金に對する町會は補填一致の

職業指導週間に
際し國民に望む
(3) 東郷文部政務次官述
世界の歴史に徴しても農業
の輕んぜられたる時に於ては
其の國家が衰へ又は滅亡した
例はいくらもある、吾々は國
の政治は農村農業に理解あり
又農村農業に重きを置く場合
に其の國は非常に力強いもの
であることを忘れてはならぬ
更に農村農業自らが土地の事
も優に維持して行ける計數に

情に則して農村農業の發展を
圖り農業及び農村が日本の國
家國民の上に尊い使命を有つ
てゐるのだと云ふ信念を吾々
の哲學を今日の農村に吹き込
んで行くことが一層必要なこ
とを痛感する、併しかる農
村の指導理念を以てしても根
本的な解決のためには移殖民
國策によらなければならぬ
現任のまゝの農村經營は農
村人口の三分の一を以てして
最良の方法は祖先傳來家業と
問題に達着するのである、

産業方面

殺菌劑と殺蟲劑

殺菌劑 (四)

農試本場 守野生

調製法
調製法には種々あり普通大桶一、小桶一個を用意し小桶に細碎せる硫酸銅を投じ水又は熱湯少量を注ぎて溶解したる後所要水の半量を加へ他の大桶に生石灰を入れ熱湯約二斗(四〇瓦なら約一立)を注ぎ充分消化せしめ冷却せる後半量の水を加へ粗布又は金網(細目)にて濾過し石灰乳中に硫酸銅液を徐々に注入攪拌し尚ほ一、二分間強く攪拌すべし

調製及用上の注意
一、石灰ボルドー液は水(或は硫酸銅)の量により濃度を變更す
二、斗五升式液(一、〇式は硫酸銅四〇瓦)は水二斗五升

三、斗式液(〇、八式は硫酸銅八〇瓦)は水三斗
四、斗式液(〇、六式は硫酸銅六〇瓦)は水四斗
五、斗式液(〇、五式は硫酸銅五〇瓦)は水五斗
六、斗式液(〇、四式は硫酸銅四〇瓦)は水六斗

の如し又石灰は硫酸銅と等量を用ふるを普通とするも作物の種類又は時期により半量乃至五倍量を用ふることあり之れ等により等量過石灰或は半量と呼稱す
一、硫酸銅は工業用のものにて足り溶解に際し決して金属器を用ふべからず、生石灰は品質良好なるものを用ひ使用後は密閉罐に貯藏すべし、石灰ボルドー液は調製後數時間を経れば沈澱を生じて粘着力を減ずるが故に入用の都度調製すべし但し豫め硫酸銅と生石灰と別々に溶かし其のまゝ貯藏し臨時混合調定して差支なし
撒布上の注意
本劑は標準として三斗式乃至四斗式、等量式を使用する柿、梨、櫻桃等藥害の虞あるものは生石灰を硫酸銅の二倍乃至三倍の過石灰式を使用するのである、

一、石灰ボルドー液は調製後數時間を経れば沈澱を生じて粘着力を減ずるが故に入用の都度調製すべし但し豫め硫酸銅と生石灰と別々に溶かし其のまゝ貯藏し臨時混合調定して差支なし
撒布上の注意
本劑は標準として三斗式乃至四斗式、等量式を使用する柿、梨、櫻桃等藥害の虞あるものは生石灰を硫酸銅の二倍乃至三倍の過石灰式を使用するのである、

すべし、石灰ボルドー液は調製後數時間を経れば沈澱を生じて粘着力を減ずるが故に入用の都度調製すべし但し豫め硫酸銅と生石灰と別々に溶かし其のまゝ貯藏し臨時混合調定して差支なし
撒布上の注意
本劑は標準として三斗式乃至四斗式、等量式を使用する柿、梨、櫻桃等藥害の虞あるものは生石灰を硫酸銅の二倍乃至三倍の過石灰式を使用するのである、

流行シヨール陳列

・優秀な柄……頗る低廉・

ツルヤ

電話一四〇番 平四

入院應需

藤沼醫院

電話五〇七番

平町

紺屋町

安價で効果的な

天然加里肥

最も適應する作物!

蔬菜 馬鈴薯 里芋 じゃが芋 が類

天然加里肥は酸性でないから如何に施用しても土壌を惡變する虞は絶対にありません

一俵 參拾錢 (大量取引は特に割引致します)

製造販賣 金成國雅

平町鎌田 電話六八八番

貨物自動車の御用命に應じます

味経 美味 經濟 貨物自動車 御用命 社會名合崎山 番十話電

耳鼻咽喉科専門
醫學士 鈴木 正男
平町町(電話五八番) 藤田女學校前
入院應需 鈴木 醫院

秋のサロン

今が夏ヤセの絶頂
健康恢復が急務
サロンの
健康ランチ 四十錢
美味で 評判の サロン
平町町 電話三五二番

煙突は 朝日 石綿セメント製 絕對に ばせぬ!! 経済的で 爽やかな煙

金屋商店

消化……栄養……治療

全世界に類なき 最新劑
ヒターゼ
平町五丁目 平町專賣店 山野邊藥局

河田鐵工場

河田梅吉
營業所 福島縣平町白銀町一 電話三三九番 二九五番
本社 東京市日本橋通り三丁目 仙臺支部 仙臺市大町三丁目

牛も豚も優良品の自慢

肉の御用命は 三三三屋
平町 田町
ガソリン モビール油 日本株式會社 特約販賣
油問屋 關内油店 電話長 16
支店 支那山形市驛前通 電話長八二三
支店 茨城縣岡本驛前 電話長平澤七三
油槽出張所 平町四丁目 郵便局前

丸はん家具店

食堂設備 室内裝飾 お好みの設計 製作
御用命直ちに専屬の技術員を差遣し破格的大勉強でお調へ致します

平町三丁目 電話三五九番

高久病院

内科 小兒科 外科 花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科
院長 醫學士 高久 忠
平町町 電話五一三番